

- 問1 日本列島における、生活用具の出現や技術の発展について、古いものから順に正しく並べた組み合わせを選びなさい。 (2018年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 打製石器 → 磨製石包丁 → 縄文土器 → 須恵器 | 2. 磨製石包丁 → 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 | 3. 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器 | 4. 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 → 磨製石包丁 |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
- 問2 エジプト、メソポタミア、インダス、中国の各文明において、共通して見られる文化や制度上の特徴として正しいものはどれですか。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大河の水を農地に引く灌漑農業を行い、余剰生産物を管理する中から文字が生まれ、権力の象徴として神殿や宮殿が造られた。 | 2. 高度な石造技術を用いてすべての都市を基盤の目状に整備し、文字を使わずに結縄(縄の結び目)による記録制度を確立した。 | 3. 厳しい乾燥帯での生活を維持するために遊牧を主とし、部族間の対等な契約を記すために象形文字を発明した。 | 4. 鉄製の農具を普及させることで森林を切り開き、広大な農地を確保するとともに、赤道直下の気候を利用して二期作を行った。 |
|--|--|---|--|
- 問3 ナイル川の流域で栄えた古代エジプト文明では、農耕に大きな影響を与える川のはんらん時期を正確に知る必要がありました。そのために天文学が発達しましたが、その結果として作られ、現代の暦の基礎ともなったものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 月の満ち欠けを基準とし、約29.5日を1か月とする太陰暦 | 2. 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦 | 3. 時間を60秒、60分で区切るなど、数え方の基礎となった60進法 | 4. 農作業の記録をつけるために考案された、粘土板に刻む楔形文字 |
|---------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
- 問4 日本の縄文時代と同じ時期、世界各地では大河の流域を中心に古代文明が成立しました。中国の黄河流域で発展した文明について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. インダス川の流域で、モヘンジョ・ダロなどの計画的な都市を建設し、公共の浴場や下水道を整備した。 | 2. ナイル川の流域で、洪水の時期を予測するために太陽暦を作り、死後の世界を信じてピラミッドを建設した。 | 3. 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。 | 4. チグリス川・ユーフラテス川の流域で、粘土板に楔形文字を刻み、独自の天文学を発展させた。 |
|--|--|---|--|
- 問5 十字軍の遠征が失敗に終わり、教皇や教会の権威が揺らぎ始めた後のヨーロッパでは、教会のあり方を批判する動きが起きました。ドイツにおいて「教会の免罪符(贖宥状)を購入することで罪の許しが得られると主張する説教者は間違いである」という意見書を発表し、宗教改革を始めた人物は誰ですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|----------------|-------------|----------------|
| 1. マルティン・ルター | 2. フランシスコ・ザビエル | 3. ジャン・カルバン | 4. イグナティウス・ロヨラ |
|--------------|----------------|-------------|----------------|
- 問6 中国の漢の時代に整備された、中国と西アジアや地中海沿岸地域を結ぶ交通路を何と呼びますか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|-----------|---------|
| 1. 万里の長城 | 2. 御成道 | 3. シルクロード | 4. 海の手道 |
|----------|--------|-----------|---------|
- 問7 11世紀末から始まった聖地エルサレムの奪還を目指す十字軍の遠征が、その後のヨーロッパ社会に与えた歴史的な影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。 | 2. イスラム教の教えがヨーロッパ全土に浸透した結果、キリスト教に基づいた中世の封建社会が崩壊し、新しい宗教国家が誕生した。 | 3. 遠征による戦乱が続いたことで地中海貿易は完全に途絶え、ヨーロッパの都市は経済的に衰退して自給自足の生活に戻った。 | 4. 聖地の奪還に完全に成功したことで、ローマ教皇の権威が絶頂に達し、イスラム勢力は地中海から完全に駆逐された。 |
|---|--|---|--|
- 問8 日本列島の旧石器時代における人々の生活環境や道具について述べた説明として、最も適切なものはどれか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。 | 2. 土器を使用して食物を煮るようになり、定住生活が始まった。 | 3. 大陸から稲作の技術が伝わり、大規模な環濠集落が形成された。 | 4. 表面を磨いて形を整えた磨製石器を使い、木を加工して家を建てた。 |
|------------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
- 問9 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した | 2. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した | 3. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した | 4. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した |
|----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
- 問10 西アジアで成立したイスラム教と、同時期の日本や東アジアの状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. イスラム教が成立した時期、日本では卑弥呼が中国の魏に使いを送っており、邪馬台国が勢力を持っていた。 | 2. ムハンマドがイスラム教を開いた7世紀、東アジアでは唐が建国され、日本は大化の改新などを通じて律令国家への道を歩んでいた。 | 3. イスラム教が誕生したのと同じ世紀に、日本では平氏による武家政権が誕生し、日宋貿易が盛んに行われていた。 | 4. ムハンマドが宗教活動を始めた時代、日本では聖武天皇が東大寺に大仏を造り、全国に国分寺を建てていた。 |
|--|---|--|--|
- 問11 宗教の歴史について、7世紀のアラビア半島を中心に興ったイスラム教の成り立ちとして最も適切な記述はどれか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. シャカが修行を通じて、人間の苦しみを克服する教えを説いた。 | 2. インドの伝統的な信仰とアーリヤ人の宗教が結びついて成立した。 | 3. ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。 | 4. パレスチナ地方でイエスが説いた教えを弟子たちが広めた。 |
|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
- 問12 ムハンマドがメッカでイスラム教の布教を始めた当初、現地の富裕層や権力者から激しい迫害を受けた理由として、最も適切な背景を説明したものを選びなさい。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 王を神の化身として崇拝することから強制したから | 2. 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから | 3. 特定の身分の人だけが救われるという教義だったから | 4. 偶像崇拝を強く推奨し、古い寺院を壊したから |
|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|--------------------------|
- 問13 紀元前3世紀に中国を初めて統一した秦の始皇帝が行った政策について、その内容として正しいものはどれですか。 (2017年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。 | 2. シルクロードを通じた西方との貿易を独占し、仏教を国教とした。 | 3. 科挙の制度を整え、家柄にとらわれず優秀な人材を官吏として採用した。 | 4. 文字や貨幣の統一を禁じ、各地の伝統的な文化や経済の自立を促した。 |
|---------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器	日本列島の歴史において、まず旧石器時代に石を打ち欠いて作った打製石器が使われました。その後、縄文時代になると煮炊き用の縄文土器が登場し、弥生時代には本格的な稲作の普及に伴って稲の穂を摘み取るための磨製石包丁が普及しました。古墳時代には、朝鮮半島から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになりました。
問2	答え 1 大河の水を農地に引く灌漑農業を行い、余剰生産物を管理する中から文字が生まれ、権力の象徴として神殿や宮殿が造られた。	古代文明の多くは、大河の流域で灌漑による農耕や牧畜を基盤として成立しました。生産力が向上して人口が増えると、集団を統率する支配者が現れ、その威信を示すための巨大建築物（神殿・宮殿）が造られました。また、農作物の収穫量や家畜の数を記録するために文字が考案され、文明の発展を支える重要な手段となりました。
問3	答え 2 太陽の動きを基準とし、1年を365日とする太陽暦	エジプト文明は「ナイルのたまもの」と呼ばれるほど、川のはんらんがもたらす肥沃な土壌に依存していました。はんらんの周期を予測することは、農作業の計画を立てる上で国家の死活問題であったため、天文学が高度に発達し、太陽に基づいた暦が誕生しました。なお、太陰暦や60進法、楔形文字はメソポタミア文明の主要な特徴です。
問4	答え 3 黄河の流域で、高度な技術を用いた青銅器が作られ、占いなどの記録のために甲骨文字が使用された。	中国文明は、紀元前16世紀ごろに黄河流域で興った「殷（いん）」などの王朝を中心に発展しました。この文明では祭祀のために精巧な青銅器が作られたほか、亀の甲羅や牛の骨に刻まれた甲骨文字が使われており、これが現在の漢字の原型となりました。他の選択肢はメソポタミア文明、インダス文明、エジプト文明の特徴を示しています。
問5	答え 1 マルティン・ルター	十字軍の失敗などによってカトリック教会の権威が低下する中、16世紀にドイツのルターが「九十五条の論題」を発表し、教会の腐敗を批判しました。これがきっかけとなり、聖書を信仰のよりどころとするプロテスタントが誕生する宗教改革へと発展しました。
問6	答え 3 シルクロード	漢の武帝の時代に派遣された張騫の遠征などをきっかけとして、中国の特産品である絹が西方へ運ばれたことから「絹の道」とも呼ばれます。この道を通じて、西方の文化や宗教が中国へ、そして日本へと伝わるきっかけとなりました。
問7	答え 1 エルサレムを恒久的に奪還するという当初の目的は達成できなかったが、イスラム世界との接触を通じて東西の文化や経済の交流が活発になった。	十字軍は宗教的な情熱から始まった軍事遠征でしたが、軍事的な成功は一時的なものにとどまり、最終的にエルサレムを維持することはできませんでした。しかし、この遠征によってヨーロッパ人はイスラム世界の高度な科学や学問、文化に触れることとなり、地中海を通じた香辛料などの東西交易が盛んになるなど、後のヨーロッパの発展に大きな影響を与えました。
問8	答え 1 ナウマンゾウなどの大型の動物を追い、移動しながら生活していた。	旧石器時代は氷河時代とも重なり、日本列島が大陸と陸続きになる時期がありました。当時の人々は打製石器を用い、食料となるナウマンゾウやヘラジカなどの大型動物を追って移動を繰り返す生活を送っていました。土器の使用や定住生活が始まるのは、気候が温暖になった後の縄文時代からです。
問9	答え 3 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した	四大文明はいずれも、ナイル川、チグリス・ユーフラテス川、インダス川、黄河・長江といった大河の周辺で誕生しました。これらの地域では、河川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用して大規模な農耕が可能になり、食料生産が安定したことで人口が増え、国家や文明が形成されました。東アジアに限られた特徴ではなく、イスラム教の成立は文明誕生よりはるか後の時代のことです。
問10	答え 2 ムハンマドがイスラム教を開いた7世紀、東アジアでは唐が建国され、日本は大化の改新などを通じて律令国家への道を歩んでいた。	イスラム教の成立は7世紀であり、この時期の東アジアでは中国で唐（618年～）が成立し、日本では大化の改新（645年）が行われるなど、中央集権的な国家体制の構築が進んでいました。卑弥呼は3世紀、武家政権の誕生は12世紀、聖武天皇の治世は8世紀の出来事であるため、これらはイスラム教の成立時期とは一致しません。
問11	答え 3 ムハンマドが唯一神アラーから受けた啓示に基づき創始した。	アラビア半島のメッカに生まれたムハンマドが、唯一神アラーの啓示を受けて創始したのがイスラム教です。他の選択肢について、シャカは仏教、イエスはキリスト教、インドの伝統信仰との結びつきはヒンドゥー教の成り立ちを説明したものです。
問12	答え 2 神の前ではすべての信者が平等であると説いたから	イスラム教は、神の前での平等を説き、貧しい人々への施しを重視しました。この教えは、商業によって利益を独占し、身分格差を維持しようとしていたメッカの富裕層にとって、既存の社会秩序を脅かす危険な思想とみなされたため、厳しい弾圧を受けることになりました。
問13	答え 1 万里の長城を修築し、北方の遊牧民族の侵入を防ごうとした。	始皇帝は、中国を統一した後に北方民族である匈奴（きょうど）の侵入を警戒し、それまで各地の国々が築いていた城壁をつなぎ合わせて大規模な万里の長城を修築しました。また、中央集権体制を強めるために、それまでバラバラだった文字、貨幣、度量衡（重さや長さの単位）を統一する政策を断行しました。